

ゆる.ぷら倶楽部

2016.10.1 ニュースレター第 75 号

ゆる.ぷらインフォメーション



【 10月のギャラリー展示・イベント 】

- 9日 (日) 夢尾見太郎「おしゃべり口笛コンサート」
- 23日 (日) しばたおもちゃ病院開院



テーマ:「♪もうすぐ 菊まつり♪」
時間: 13:30~14:00



9月のコンサート風景 →

“ゆる.ぷら”で 開院! 時間: 10:00~12:00
※部品を交換した場合、実費をいただくことがあります。

- 10月4日 (火) ~16日 (日)
「柴田絵画愛好会作品展」

愛好会の皆さまが、趣味で描いている油絵やアクリル画を展示します。愛好会では、会員を募集しています。興味のある方は、はじめてみませんか。

- 10月18日 (火) ~10月30日 (日)
「鈴木邦信氏 今年の紅葉写真と春の山の花コマクサの写真展」

蔵王や浄土平などの紅葉写真と高嶺の花コマクサの写真を展示します。どうぞ、ご覧ください。

【 8月後半~9月のギャラリーの様子 】

- 「ハンドメイド regi (レジ) さんとはなさんの

手作りアクセサリ&絵画展 ~夏色アート~」8月23日 (火) ~9月4日 (日)

ハンドメイド regi さんと広報しばたに絵画を送っているはなさんがゆる.ぷらで知り合い、今回初めてゆる.ぷらのギャラリースペースで作品展を開催しました。お二人は、「しばたJam+Jam 手作り市」で、作品を販売している人気のアクセサリアーティストです。作品展には、夏をイメージしたレジアクセサリを合わせたアート作品と、はなさんの絵画作品や手作りの髪飾りを展示していただきました。



- 「仙南書道研究会 お部屋に飾りたい作品 書のアート展」9月6日 (火) ~18日 (日)

仙南書道研究会様が今年も作品展を開きました。文字の雰囲気芸術的で、一筆一筆に作者の気持ちが込められ、心に響く作品が多くありました。作品の他にも、書道に取り組んでる写真が展示され、多くの人が立ちどまり鑑賞されていました。



“ゆる.ぷら” facebook ページ

ゆる.ぷらのスタッフがゆる.ぷらのことやまちづくり、町内外のイベント情報などを発信しています。興味がある方は「ゆる.ぷら facebook」で検索または右のQRコードからアクセスしてください。



『ゆる.ぷらは

想い



を応援する広場です。』



地域おこし協力隊

【 かのりのシバタンケン！ vol.9 】

柴田小学校区での新たな取り組み「SHIBASHO OLD BOYS」をご存知でしょうか。今年の6月に柴田小学校OBの独身男性10人で結成された団体の名前です。

今まで面識も交流もなかった、入間田地区の若手の皆さん（20代後半から50代前半）が集まり、地区を活性化させる取り組みを始めています。その一つが、地元の独身男性の皆さんによる婚活イベントの開催です。今年から動き出し、6月と8月にイベントを開催しました。

6月のイベントでは、入間田地区の雨乞で枝豆植えとそば打ち体験を通して、地域の10人の男性と8人の女性が交流を深めました。8月にはトマトジュース作りとバーベキューを男女8人ずつで開催しました。女性の参加者は新聞などで募集し、角田市や丸森町、名取市だけでなく、仙台市からの参加者もいました。

この「SHIBASHO OLD BOYS」の婚活イベントの特徴は、メンバーの皆さんが実行委員となり、自ら企画を考え、独身者としてそのイベントに参加する点です。職業も異なる彼らは、仕事帰りに何度も打ち合わせを重ね、企画から当日の運営まで試行錯誤しながらイベントづくりを行っています。

このイベントを契機に、メンバーの皆さんや地域の結びつきが強くなったそうです。このことが分かるエピソードが2つあります。1つは、男性陣同士での仲間意識が強くなったことです。柴田小学校の校章入りのTシャツを制作し、イベント当日に皆揃いのTシャツを着たことにより結成当初よりも一致団結した姿を見ることができました。2つ目は、イベントの準備段階で地域との交流が生まれたことです。イベントで用意した野菜や果物、そして道具類はほぼ全て、メンバーの皆さんが自分たちの家族や知り合いから集め、持ち寄った物です。普段野菜を作っている両親から野菜を提供されたことをきっかけに、家族間の会話が増えたという声も聞こえます。今や、話を聞きつけた地域の方からも、彼らを応援したい、協力したいという声が続々と増えてきました。メンバーの皆さんは、今後入間田地区だけではなく、自分たちが中心となり柴田小学校区全体の動きにつなげていきたいと話します。11月には6月に植えた枝豆でずんだ餅と芋煮のイベント開催を予定しています。



－ 打ち合わせの様子とオリジナルTシャツ －

柴田町地域おこし協力隊 鈴木 香織

◀地域おこし協力隊活動の様子はFacebook『地域おこし協力隊 宮城県柴田町』で検索！▶

10月は神無月と呼ばれていますが、逆に出雲の国（島根県）は、全国の神様が集まってくることから、神在月と呼ばれています。出雲大社の建築様式は、大社造といわれ、もっとも古い神社建築様式の一つだそうです。歴史的な建築物を一度は実際に見てみたいですね。

ゆる.ぶらスタッフ（平間）

★“ゆる.ぶら”とは？

町民のみなさんや地域コミュニティ、市民活動団体などによる、まちづくり活動を総合的に支援する施設です。町民、自治会、学校や企業のみなさんとの間で協働によるまちづくりを推進することも目的としています。

★“ゆる.ぶら”の機能は？

①まちづくり活動の場の提供

会議やイベント、印刷、活動報告や作品展示など

②まちづくり活動に関する情報の収集・提供

チラシ・ポスターの受付、ボランティア・助成金情報など

③まちづくり活動に関する相談への対応 など

（お問合せ先）

■しばたまち交流ひろば“ゆる.ぶら”（イオンタウン柴田内）開館時間 10:00～18:00

TEL 86-3631 FAX 86-3641 eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp

<10月の休館日:3日、11日、17日、24日、31日>

■柴田町まちづくり政策課 TEL 54-2111 FAX 55-4172



◀柴田町まちづくり推進センターFacebook ページで随時“ゆる.ぶら”情報発信中！▶

